ＮＰＯ法人北海道歩くスキー協会広報誌「歩くスキー第 13 号（平成 29 年度第１回）」平成２９年７月３１日

もっとスポーツを！！いつでも、どこでも、誰でもできる

歩くスキー

会長就任のご挨拶

ＮＰＯ法人　北海道歩くスキー協会　会長　丸山光徳

暑い日が続いていますが、皆様方は、いかがお過ごしでしょうか。

さて、本年度より浜島前会長の後を引き継ぐことになりました、丸山光徳です。歩くスキー協会では、10 周年の年よりかかわってきましたので、もう、30 年以上になります。30 周年事業の時は、事務局長をしておりました。これから、会長として頑張っていきたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。

30 年の間には、いろいろな大会がありましたが、現在まで残っている大会もありますが、数回でいろいろな事情で中止になってしまった大会もあります。たくさんの方が参加されることで大会も継続発展していくことができます。本協会の主催の大会もたくさんの方に参加していただきたいと思っております。

さて、新しい体制で出発になる年になりますが、前年度までの役員の高齢化、会の予算の減少など課題はありますが、皆様方のご協力によりまして、会を進めていきたいと思います。また、たくさんの会員の皆様にも楽しんでもらえるような大会やイベントなども考えていきたいと思っています。

まず、皆様方の健康や楽しみのひとつとして冬の歩くスキー、夏のイベントに参加していただけるような会の運営をしていきたいと思いますので、ぜひ、皆様方がお誘いの上、ご参加していただければと思います。

会長交代にあたって

ＮＰＯ法人　北海道歩くスキー協会　名誉会長　浜島　泉

私は、本郷（2 年）、中川（19 年）、立花（6 年）、今野(6 年）会長の後を受けて、平成 19 年に第 5 代会長に就任しました。１０年間つとめましたので、このたびの総会で、後進に道を譲ることに致しました。

担当した中で印象に残ることは、平成 20 年 6 月のＮＰＯ法人設立、平成 20 年の執行委員会の創設、平成 25 年 10 月の広報紙発行、平成 26 年 11 月の協会創立 40 周年記念事業（記念誌、祝賀会、記念展示会、記念大会）です。会員の減少、高齢化、参加者の減少、車道除雪による大きなスキーハイキングの廃止などを食い止めることは出来ませんでしたが、道民札幌市民歩くスキーの集い（主催）、春山歩くスキーハイキング（主催）、札幌国際スキーマラソン大会（共催）、障害者歩くスキーの集い（協力）、蘭越町ニセコ連峰歩くスキー大会（協力）、滝野公園歩くスキー大会（協力）を維持し、歩くスキーは道民の文化として定着したと思います。

ほかにも、雪祭りでの体験コース（協力）（終了）、小学生の歩くスキー教室（協力）、滝野の景色に触れ歩くスキーを体験するハイキング（協力）などを担当し、このことで、スキー未経験者、外国人を含めて、北海道の雪の上で歩くスキーをすることへの憧れを植え付けたと誇っていいと思います。

平成 28 年度は赤字予算を組みながらも、協賛者のご厚意による寄付や助成などで、なんとか黒字決算にこぎ着けました。しかし、厳しい状況は、依然のしかかっています。会員の結束とご協

賛の方がたのご厚志により、維持発展を図って行ってほしいと思います。ご協力ありがとうございました。

協　会　ニ　ュ　ー　ス

平成２９年度　通常総会及び懇親会

○平成２９年度通常総会

平成２９年６月１８日(日)、午前９時４５分からアサヒビール園ピルゼン館で開催しました。議事に先立ち、この１０月に逝去された正会員の佐藤賢治氏に黙祷を捧げました。

議題１は（１）平成２８年度会務運営報告、資産報告、（２）平成２８年度事業報告、（３）平成２８年度決算報告、（４）平成２８年度監査報告、（５）平成２９年度会務運営方針（案）、（６）平成２９年度事業計画（案）、（７）平成２９年度予算（案）、議題２は新事務所について、　議題３は定款の変更　、議題４は理事及び監事の選出および議題５はその他　について審議しました。上記議題は５月３１日現在、正会員４５名の内総会の出席者３０名、委任状１５名、計４５名で執行部原案を一部修正し、承認されました。

また、今回多大なご寄付を頂いた立花　勤様、澤田陽子様（故澤田吉男氏夫人）、松尾正敏様へ浜島会長（第５期理事長）よりお礼を申し上げました。

通常総会の議事終了後、直ちに第６期第１回理事会を執り行い、総会の承認に基づき第６期理事長に丸山光徳理事を選出しました。さらに、総会の審議で理事会に委託された「第４回北海道歩くスキー協会歩くスキーの集い」廃止の決定、ならびに「第４３回道民・市民歩くスキーの集い」の開催日を検討課題としました。最終的に７月２２日（土）の執行委員会で他団体の大会と重ならない平成３０年１月２８日（日）を開催日に決定しました。

（平成２９年度通常総会議事）

（通常総会の参加者）

○距離認定表彰式

１１：５０よりアサヒビール園ピルゼン館にて表彰式を実施しました。

到達距離認定表彰　大平信貴様　3､000ｋｍ、加藤準様 2､000ｋｍ、おめでとうございます。

○懇親会

１２：００より場所を変えて「ロイン亭」にて一般会員の方も参加して楽しく実施しました。

○平成２９年度前期行事及び協力事業

通常総会で平成２９年度前期行事及び協力事業は下記の通り可決しました。

月日（曜日）	事業名	場所・内容	備考
（1）６/１８（日）	通常総会・距離認定表彰式・会員親睦会	アサヒビール園はまなす館	実施済み
（2）８/１３（日）	札幌市郊外ウォーキング	札幌市西区「宮丘メルヘンコース」	地下鉄東西線宮ノ沢駅集合
（3）８/２７（日）	2017 北海道マラソン給水ボランティア	37.5ｋｍ給水所走者に対する給水支援	一般会員ボランティア募集
（4）29/9 または 29/10	札幌市近郊軽登山	定山渓「夕日岳」	詳細は立案中
（5）１１/２６（日）	後期集会	アサヒビール園はまなす館	正会員対象後期事業説明
（6）１２/９（日）	救命救急講習会	札幌北辰病院２階講義室	

会　員　の　広　場

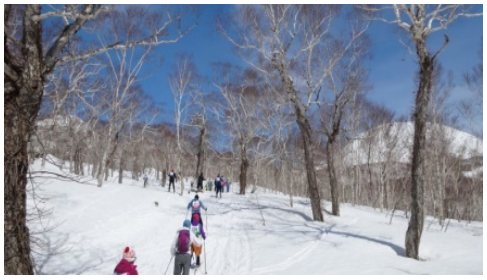
第３５回　蘭越町ニセコ連峰歩くスキー大会

（開会式）

平成２９年４月９日（日）、蘭越町ニセコ連峰チセヌプリ山麓周辺にて第３５回蘭越町ニセコ連峰歩くスキー大会が開催されました。当日の天候は快晴、スタート時の気温５℃、参加者は道内外の方が２１３名でした。コースは白樺コース５ｋｍ、シャクナゲコース１０ｋｍ、チセヌプリコース１５ｋｍ、パノラマコース３０ｋｍの４コースでした。歩くスキーシーズンを締めくくる日本で最後の大会で、地元蘭越町や道内各地の他本州からも愛好者が参加しました。

（最大の難所、急勾配）

朝からの晴天に恵まれ全コースが開催されるのは５年ぶりで、参加者は青空に映えるチセヌプリ（１、１３４ｍ）やシャクナゲ岳（１、０７４ｍ）の景観を楽しみ爽やかな汗を流しました。９歳から８３歳の選手はスタート直後に最大の難所である急勾配のコースをひたすら登る試練が待ち構え、体力の消耗を抑えながらマイペースで登る為長い列ができ、登りきると目の前に迫るニセコ連峰の大パノラマが展開し、一気に疲れも忘れて選手は軽快な足取りで進んでいきました。


（ニセコ連峰の大パノラマ）

下りは、春の柔らかい雪の為か転倒する選手又ヘヤピンカーブのようにスキーを何度も何度もクロスしながらダテカンバの樹林の間の斜面を行ったり来たり悪戦苦闘しながらゴールしていました。ゴール後、十勝から３０ｋｍに初めてエントリーした５０代の男性は「羊蹄山やニセコ連峰の山々又積丹半島や日本海が望まれて景観が脳裏に焼き付けられました。幸せな気持ちです。」と言っていました。会場では、蘭越町特産品の出店や豚汁やコーヒの無料サービスがあり大好評でした。又、開会式後の恒例のお楽しみ抽選会では地元温泉無料宿泊券、特産品のらんこし米等など、ゴール後の抽選会もあり１００人以上の選手が景品を獲得し、大会を盛り上げました。

平成２９年５月　環境保護講座

（集合写真）

平成２９年５月２１日（日）　９：３０～１２：００、５月晴れの中島公園を１周する環境保護講座を開催しました。参加人員は１８名で、前回の南区、豊平区に続き中島公園内の樹木、植物について浜島会長の解りやすい説明のもと、知識が身に付く優しい環境保護講座でした。

５月中旬を過ぎ満開の桜は見えませんでしたが、遅咲きの桜が咲いていて幸運でした。公園内の池では、カモが気持ちよく泳いでいました。参加した６０代の方は、冬は歩くスキーで公園には来ますが、春の中島公園はとても整備されていて季節ごとの草木が楽しめる、よい所ですねとおっしゃっていました。

（池を鑑賞）

（会長の水辺の花の説明）

（桜も咲いていました）

（平成２９年度　新任役員の紹介）

「理事就任のご挨拶」　　理事　峠　憲弘

平成２２年６月に協会に入会し、本年で７年目になります。私はリタイア後、趣味と健康のため夏は茨戸ボートコースで「ボート」を、冬は滝野すずらん公園で「歩くスキー」を生涯スポーツとして楽しんでいます。入会してから協会の諸先輩に協会の歴史や事業の運営を通じ、「歩くスキー」の技と心をご指導いただきました。今後は私の協会における貴重な経験を踏まえ、生涯にわたってスポーツ活動を目指す人達や愛する人達のため、「北海道歩くスキー協会」の一員としてお役に立ちたいと考えています。会員の皆様のご協力をよろしくお願い致します。

「監事就任のごあいさつ」　　監事　佐々木和男

協会の一般会員になったのはリタイアした時に仲間に誘われ、歩くスキーをやり始め、入会をしました。それまでは、ゲレンデスキーのみで歩くスキーはやったこともありませんでした。最初に購入したのはクラシカルスキーです。仲間と一年間各地の大会に出場しましたが、スケーティングスキーの参加者にどんどん追い抜かれたため、翌年、スケーティングスキーを購入し、1,000ｋの表彰を４年目で達成し、昨年本会員になりました。

今年度は監事を仰せつかり、古くから協会を支えてきた先輩の皆様の活躍を見て、私自身どれだけお役に立てるか分かりませんが、身体が動く限り精一杯やりたいと思いますので、よろしくお願いいたします。

（事務局からのお知らせ）

〇会員募集のお知らせ

ＮＰＯ法人北海道歩くスキー協会では広く会員（年会費 2,000 円）を募集しています。夏季はウォーキング等、冬季はクロスカントリースキー講習会、春山歩くスキーハイキング等を実施しています。当協会は広く一般の人々に対して歩くスキーに親しむ機会を提供するとともに、歩くスキーの指導者の育成及び環境保全の普及に関する事業等を行い、生涯スポーツとしての歩くスキーの普及と、市民の健康増進に寄与することを目的とする団体です。

〇会費納入のお願い

平成 29 年度分の会費（2,000 円）を８月末日までに納めて頂ける様お願い致します。協会は会員の皆様方に支えられておりますので、何卒ご理解の程宜しくお願い致します。

〇6 月 1 日新事務所へ移転　受付日、受付時間は従来通りです。下記案内をご確認ください。

〇助成金、広告協賛金を頂きました。ありがとうございました。

- 平成 29 年 3 月 24 日（公財）　北海道地域活動振興協会様（道民・市民歩くスキーの集い）
- 平成 29 年 3 月 31 日　（株）日信（広告協賛金）様　　（同上、歩くスキーの集い）
- 平成 29 年 5 月 10 日　札幌市スポーツ部振興基金様　　（歩くスキーの集い）
- 平成 29 年 5 月 12 日　サポートホット基金様　　（道民・市民歩くスキーの集い）

〇ご寄付を頂きました。ありがとうございました。

- 平成 29 年 6 月 18 日　立花　　勤　様
- 平成 29 年 6 月 18 日　澤田　陽子 様
- 平成 29 年 6 月 18 日　松尾　正敏 様

〇はじめての人でも「歩くスキーを楽しめる本」

歩くスキーを初めての方にもわかりやすく解説している本です。
定価　８４０円　事務局にて販売中です（書店にはありません）。

NPO法人　北海道歩くスキー協会事務局

〒064-0808 札幌市中央区南8条西2丁目5－74　市民活動プラザ星園　405号室

電話/FAX：　011－532－7160

受付日：火、水、金、土曜日　受付時間：10時00分～17時00分

ホームページ　：　h-arukuski.sakura.ne.jp

メール　：　h_arukuski@yahoo.co.jp

郵便為替、口座記号番号：02740－8－100335　北海道歩くスキー協会